



尾根道から見た花こう岩群



Vol.20

## 宮指路岳のツツジ

鈴鹿山脈の宮指路岳(標高946m)は滋賀県との県境にあり、その山頂付近は花こう岩が露出し三体仏石や馬ノ背岩などの奇岩が見られます。花こう岩地帯は一般的に土壌が浅くて栄養分が乏しく、酸化しやすい立地であるためツツジ科の植物が豊富で、5月から6月にかけては色とりどりのツツジの開花が見られます。

### 山地

#### ベニドウダン

5月から6月に、釣り鐘型の淡紅色または紅色の花が、ブドウの房のように垂れ下がった状態で咲きます。



#### サラサドウダン

6月ごろに10個ほどの花がまとまって咲きます。花びらは釣り鐘型で、ピンク色に紅色の縦の筋が入り、更紗模様に見られることから名付けられました。



#### シロヤシオ

5月から6月に、白い大柄な花が下向きに咲き、五角形に見えます。皇室の愛子さまのお印の花として用いられています。



#### ホツツジ

ツツジとしては開花が遅く、夏ごろに咲きます。淡い紅色の花は円柱状に咲き、花びらは反って雌しべが突き出るのが印象的です。



### 丘陵地～山地

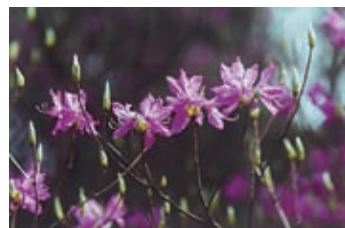
#### ヤマツツジ

4月から6月に朱色の5枚の花びらが開き、鮮やかな花を咲かせます。丘陵地の明るい雑木林などで見られます。



#### コバノミツバツツジ

葉が小さく三つ葉であることからこの名が名付けられました。早咲きで、3月下旬から4月に葉が出る前に紅紫色の花を咲かせます。



### 広報すずか 2009年4月5日号



この号が発行されるころは春真っ盛り。青空をバックに咲くピンクのサクラはとてきとサクラの花も満開のことでしょう。お花も見も各地で開かれていることと思いますが、やっぱり一番の気掛かりはお天気ですね。幹事さんは、気をもみながら、毎日桜前線や天気予報をチェックされていることだと思います。

青空をバックに咲くピンクのサクラはとてきと美しいものですが、サクラは開花期間が短く、雨や強風にさらされると一晩で散ってしまいます。晴天の日で満開のサクラというのはシーズン中せいぜい2、3日ほどです。皆さん、そんな日は、ぜひ絶景の花見スポットを探しにお出掛けください。(真)

### 表紙写真

### 通りのサクラ

撮影場所 佐佐木信綱記念館(石薬師町)  
撮影日 平成20年4月5日  
撮影者 秘書広報課

